

建設部

(みどり政策担当)

【特別会計公園墓地事業費】

その他事業

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	特別会計 公園墓地事業	款	1	項	1	目	1	説明資料	6-8	項目番号	2
-------	----	-------------	---	---	---	---	---	---	------	-----	------	---

事務事業名	公園墓地管理事業費	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-----------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	公園墓地の適正な管理運営を行う。					分野別計画	
具体的な事業内容	公園墓地の効率的な管理運営及び利用者サービスの向上を図るため、指定管理者による管理を行っている。 また、老朽化の進んだ施設等の改修工事を行っている。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	200,452	164,578	170,798	304,164	千円
b 人件費	35,228	31,422	30,790	30,653	千円
正規職員	4.0	3.0	3.0	3.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.9	0.9	0.9	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	960	1,624	1,107	1,113	千円
総経費（a + b）	235,680	196,000	201,588	334,817	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
(1)公園墓地の使用許可件数 (休憩所使用許可を含む) 959件 (墓地使用許可 81、休憩所使用許可 878) (2)墓地の各種届出等の受付件数 3,746件 (3)管理工事件数 4件	(1)公園墓地の使用許可件数 (休憩所使用許可を含む) 588件 (墓地使用許可 366、休憩所使用許可 222) (2)墓地の各種届出等の受付件数 3,595件 (3)管理工事件数 2件	(1)公園墓地の使用許可件数 (休憩所使用許可を含む) 631件 (墓地使用許可 61、休憩所使用許可 570) (2)墓地の各種届出等の受付件数 3,768件 (3)管理工事件数 2件

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	<p>令和2年度の使用許可件数は、期限後合祀型合葬墓の一般募集があったため多くなっている。 令和元年の総経費が増えたのは、台風被害の復旧工事費用によるもの。 令和2年度に休憩所の使用が少ないのは、感染防止対策と屋根改修工事により使用を制限したため。</p>
--------------------------------	--

今後の事業の方向性	<p>各種届出の件数は、一般募集や改修工事に影響されることなく安定している。 指定管理者による墓地管理を継続し、利用者サービスの向上を図るとともに、安定的な運営を目指す。</p>
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	特別会計 公園墓地事業	款	1	項	1	目	1	説明資料	8	項目番号	3
-------	----	-------------	---	---	---	---	---	---	------	---	------	---

事務事業名	公園墓地基金積立金	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-----------	-------	--------------

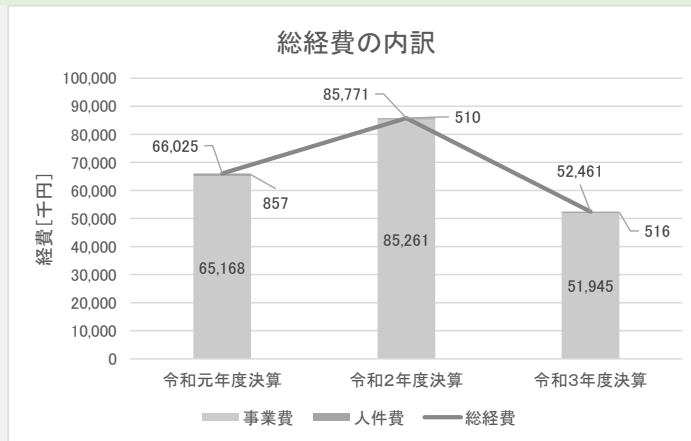
(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	公園墓地の施設老朽化による大規模修繕や災害被害などに備えて基金を積み立てる。					分野別計画	
具体的な事業内容	補欠充当、新規募集等による墓地の使用料収入と、基金の運用利子を積み立てる。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	65,168	85,261	51,945	52,346	千円
b 人件費	857	510	516	510	千円
正規職員	0.1	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.1	0.1	0.1	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	66,025	85,771	52,461	52,856	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<p>次のとおり積み立てを行った。</p> <p>(1) 補欠充当に伴う使用料 75 区画 (2) 墓所変更に伴う使用料 11 体 (3) 基金運用利子</p>	<p>次のとおり積み立てを行った。</p> <p>(1) 補欠充当に伴う使用料 37 区画 (2) 墓所変更に伴う使用料 12 体 (3) 期限後合祀型合葬墓募集に伴う使用料 543 体 (4) 基金運用利子</p>	<p>次のとおり積み立てを行った。</p> <p>(1) 補欠充当に伴う使用料 60 区画 (2) 墓所変更に伴う使用料 1 体 (3) 基金運用利子</p>

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	平成20年度募集時の補欠者への充当連絡であり、かなりの時間が経過しているため辞退するケースが増えている。期限後合祀型合葬墓の募集を隔年に行っていることと、補欠充当における使用者の減が基金への積立額に影響している。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	期限後合祀型合葬墓の募集は令和2年度が最終であり、補欠充当も令和3年度で終了した。返還されて空き墓地となっている区画について、令和4年度に募集を行い、墓地需要を把握するとともに安定した基金への積み立てを目指す。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	特別会計 公園墓地事業	款	1	項	2	目	1	説明資料	9	項目番号	1
-------	----	-------------	---	---	---	---	---	---	------	---	------	---

事務事業名	公債費利子	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-------	-------	--------------

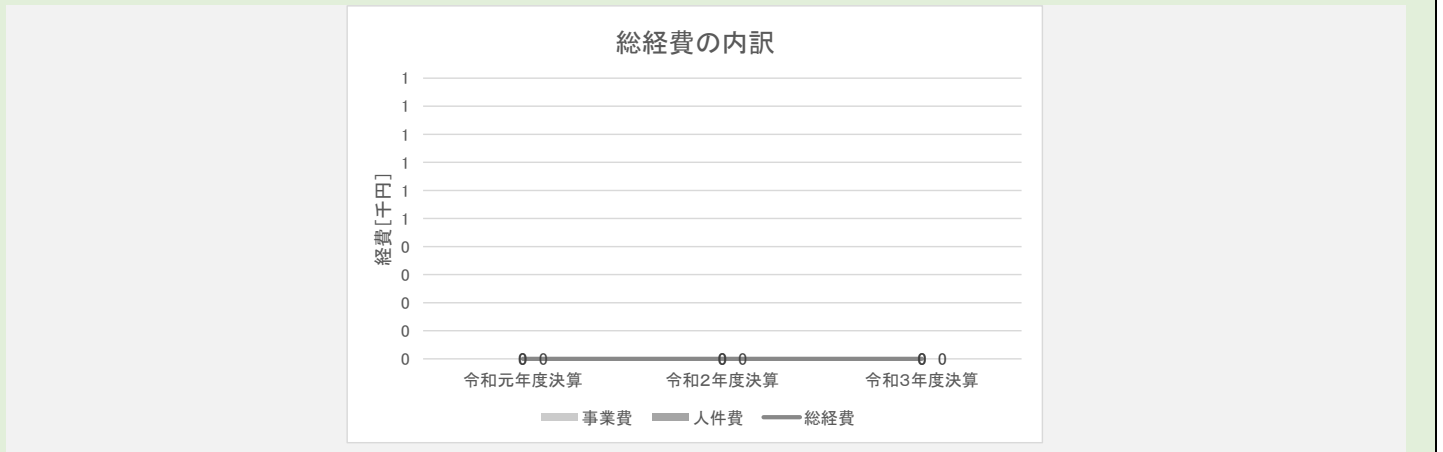
(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	新年度早々に多額の支出を必要とする場合に、必要な額を金融機関から一時借り入れる際の利子					分野別計画	
具体的な事業内容	地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入限度額を800万円と定め、この借入れに対する利子を見込み予算計上する。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	0	30	千円
b 人件費	0	0	0	0	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	0	30	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
借入れがないため、特になし。	借入れがないため、特になし。	借入れがないため、特になし。

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	公園墓地管理事業の財源となる墓地手数料(管理料)は、4月末を納期としている。納付前の新年度早々に多額の支出を必要とする場合に備えて準備をしておくことで、安定した運営を目指す。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	不測の事態への備えであるため、継続していく。
-----------	------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	特別会計 公園墓地事業	款	2	項	1	目	1	説明資料	11	項目番号	1
-------	----	-------------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	予備費	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-----	-------	--------------

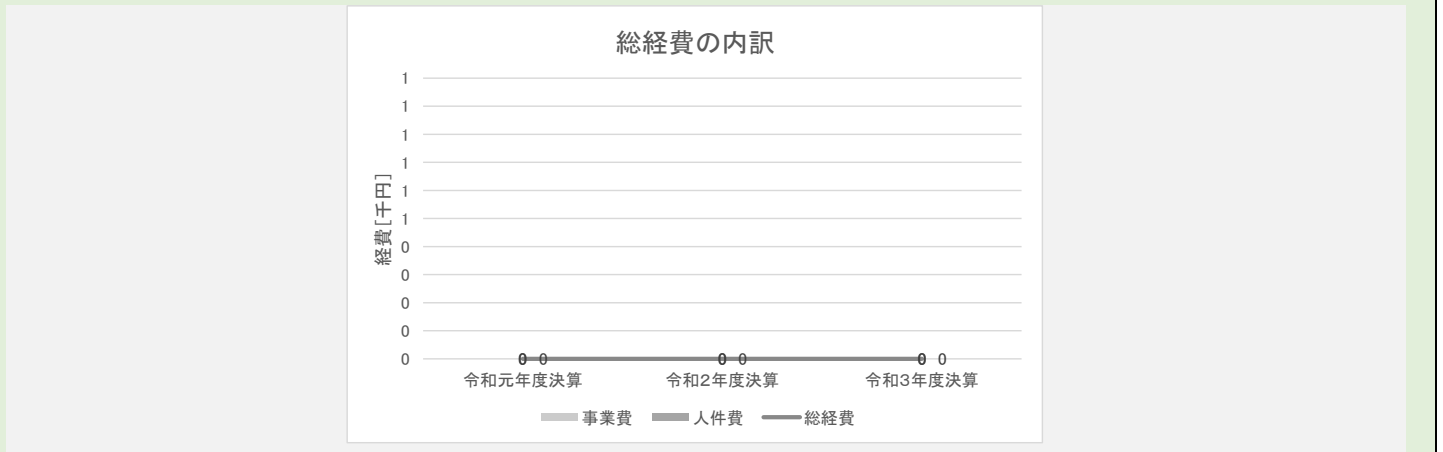
(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	予算編成時には予測しがたい事案に対応するための予備費					分野別計画	
具体的な事業内容	年度途中の不測の事態や支出に充てるため、用途を特定しないで予算計上するものである。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	0	56,665	千円
b 人件費	0	0	0	0	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	0	56,665	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
特になし。	特になし。	特になし。

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	特になし。
----------------------------	-------

今後の事業の方向性	不測の事態への備えであるため、継続していく。
-----------	------------------------